

(第1面)

産業廃棄物処理計画書



27年 6月 5日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿

提出者
住 所 大分県宇佐市大字四日市55番地の1
氏 名 株式会社 元吉建設工業
代表取締役 元吉 克臣
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0978-32-0267

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 元吉建設工業	
事業場の所在地	大分県宇佐市大字四日市55番地の1	
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
① 事業の種類	06 総合工事業	
② 事業の規模	506,208千円	
③ 従業員数	29名	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	アスコンがら・コンクリートがら 廃プラスチック類・木くず 金属くず・紙くず } 破碎・選別 → 再生利用 混合(安定型) 圧縮 → 埋立	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 26 年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

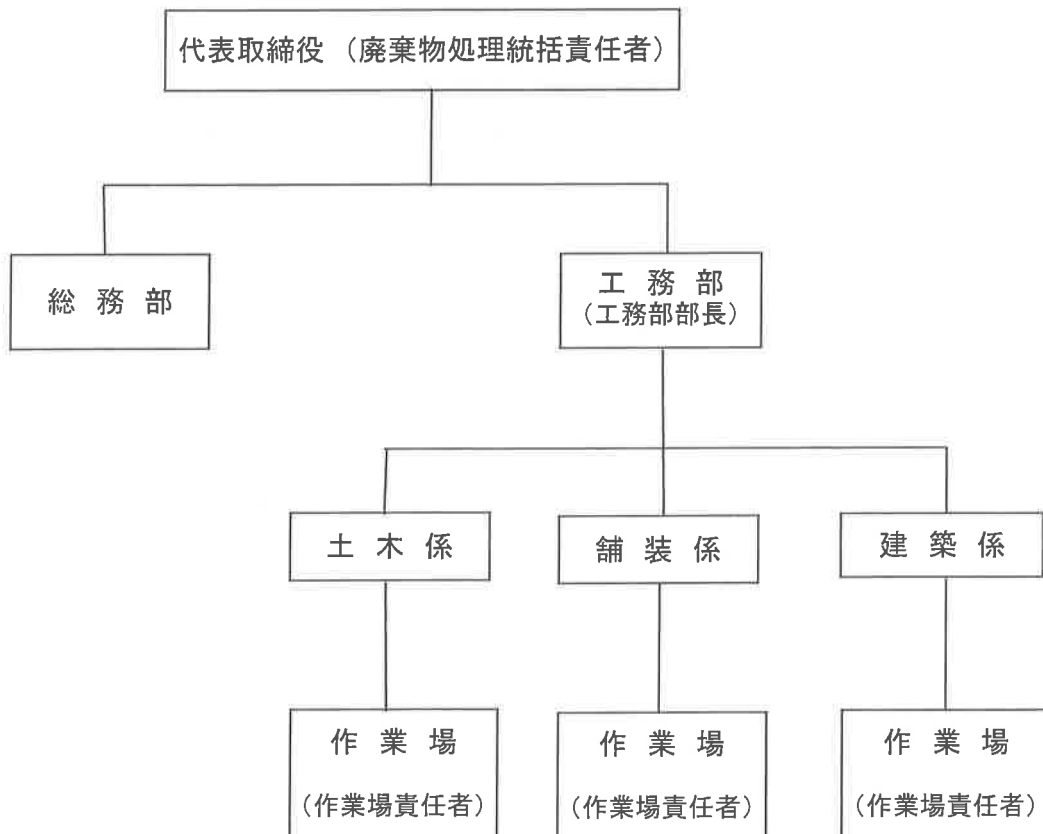
産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスコンがら・コンクリートがら・木くず・廃プラスチック類・ 紙くず・金属くず 等をマニフェストの分類に準じて分類
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記以外でも他の種類の産業廃棄物が搬出されれば分類を実施

(第2面) 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

総括責任者		代表取締役
廃棄物処理責任者		各作業場の責任者
役割	工務部	<ul style="list-style-type: none"> * 廃棄物処理に関する検討 * 処理業者・再生利用業者の選定 * 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 * 産業廃棄物管理票の交付・管理
	総務部	<ul style="list-style-type: none"> * 廃棄物処理計画の作成 * 委託契約の締結 * 監督官庁への各種報告 * 産業廃棄物管理票の交付・管理 * その他関係する事項

(管理体制図)



(第2面) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（平成26年度）実績】										
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	アスコンがら	コンクリートがら	金属くず	紙くず	混合 (安定型のみ)			
排出量	9.885	10.92	2024.43	1040.00	2.77	0.75	0.97			
産業廃棄物の種類										
排出量										
(これまでに実施した取組)										
* 適切な産業廃棄物処理業者に委託										

①現状

【目標】										
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	アスコンがら	コンクリートがら	金属くず	紙くず	混合 (安定型のみ)			
排出量	10.00	10.00	1985.00	1100.00	2.50	0.75	1.00			
産業廃棄物の種類										
排出量										
(これまでに実施した取組)										
* 上記に同じ										

②計画

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組) _____		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(これまでに実施した取組) _____			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(今後実施する予定の取組) _____			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	_____ t	_____ t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)	_____ t	_____ t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 26 年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（平成26年度）実績】									
産業廃棄物の種類	焼プラスチック類	木くず	アスコンがら	コンクリートがら	金属くず	紙くず	出石 (安定型の み)		
全処理委託量	9,885	10,920	2,024,430	1,040,000	2,770	0,750	0,970		
優良認定処理業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	0,970		
再生利用業者への 処理委託量	9,885	10,920	2,024,430	1,040,000	2,770	0,750	—		
認定熱回収業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—		
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—		
(これまでに実施した取組) * 委託基準に従って産業廃棄物を委託出来る業者を選択し委託する。 * 再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託するようにする。									

①現状

② 計画	【目標】 別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄		

【目標】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	アスコンがら	コンクリートがら	金属くず	紙くず	混合	混合	混合
全処理委託量	10.00	10.00	1,985.00	1,100.00	2.50	0.75	1.00	1.00	1.00
優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
再生利用業者への処理委託量	10.000	10.000	1985.000	1100.000	2.500	0.750	—	—	—
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(これまでに実施した取組)

- * 委託基準に従って産業廃棄物を委託出来る業者を選択し委託する。
- * 再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託するようにする。

②計画